



No22

一人ひとりの成長を大切にしたい特別支援教育の更なる充実へ！ —第2次宇都宮市特別支援教育基本計画の策定—

本市では、平成27年3月に「第2次宇都宮市特別支援教育基本計画—うつのみや子どもかがやきプランII—」を策定し、特別支援教育に取り組んでいます。

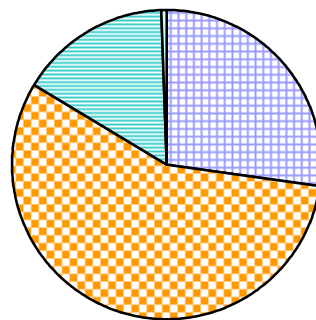
■特別支援教育って知っていますか？

右のグラフは、平成26年度に実施した宇都宮市政に関する世論調査の特別支援教育に関する調査結果です。約7割の方が内容までは分からないと回答しています。少しでも多くの方に、特別支援教育を知ってもらいたいと思います。

そこで、特別支援教育とは

特別支援学級などで学んでいる子どもたちや通常の学級で学んでいる発達障がいなどの子どもたちが、将来、自立して生活していけるように、子どもたち一人ひとりの特性や自立を見据えた課題などに応じた指導や支援を行うものです。

「特別支援教育の認知度」



- ある程度知っている(27.3%)
- 聞いたことはあるが、わからない(56.4%)
- 聞いたこともなく、わからない(15.8%)
- 無回答(0.5%)

平成26年度 市政に関する世論調査より

■宇都宮市の「特別支援教育」においては、こんな取組をしています！！



市「特別支援教育」のシンボルマーク

このマークの意味は？

1. 宇都宮 (Utsunomiya) のU
2. 人が手をつないでいる姿
3. 笑顔

- 小中学校において、子どもたち一人ひとりに応じた指導や支援の方法などを工夫します。
- 関係機関が連携して、子どもたちや保護者の方に対して、より早い時期から一貫した支援が行えるようにします。
- かがやきルーム(※)や特別支援学級など、子どもたち一人ひとりに合った学びの場を整備します。
- 広く市民の方へ、特別支援教育や障がい等についてお知らせします。

※かがやきルームとは、本市独自の学びの場であり、通常の学級で学んでいる発達障がいなどの子どもたちの個別指導や小集団指導の場です。